

平成26年度 秋号

湖星会 すまいる 会報 Vol.1



■年4回発行 / 社会福祉法人 湖星会 <http://care-net.biz/O7/midorinosato/>

自らが受けたいと思う医療と福祉の創造
社会福祉法人 **湖星会**

特別養護 老人ホーム **みどりの郷**
福島県二本松市木幡字東和代65番1
TEL.0243-66-2660
FAX.0243-66-2661

特別養護 老人ホーム **万葉の郷**
福島県福島市松川町字南諏訪原6-4
TEL.024-573-6541
FAX.024-573-6537

特別養護 老人ホーム **ラスール伊達**
福島県伊達市梁川町字東塩野川156-1
TEL.024-527-1255
FAX.024-527-1256

オハナハウス 福島県二本松市高田1-1
FAX.0243-24-1150
小規模多機能ホーム TEL.0243-24-1152
デイサービスセンター TEL.0243-24-1151
グループホーム TEL.0243-24-1153



7月28日初めてのユニットリーダー研修実地研修施設更新審査を受けました。
特別養護老人ホームみどりの郷は、昨年より、ユニットリーダー研修実地研修施設として指定され、全国のユニットリーダーの研修生を受け入れ、ユニットケアの推進に参画しています。みどりの郷では、開設以来、入居者お一人おひとりに寄り添い、思いを受け止め今までの暮らしを継続していくことを目的としたユニットケアというサービス

ユニットリーダー研修実地研修施設として

7月から8月、みどりの郷の地域交流スペースに所狭しと七夕飾りがお目見えしました。
みどりの郷開設以来、毎年行われているコンテストですが、年々事業所が増えるごとに数も増え、精巧さが増して素晴らしい出来になってきました。
飾りの下でレストランがオープンし、入居されているお客様の格別な笑顔と食欲旺盛な姿に癒されました。
みどりの郷のお客様だけでなく、オハナハウスや万葉の郷のお客様もはるばるやってきてコーヒーを一杯。七夕飾り



今年もにぎやかに七夕飾り

を堪能して、清き一票を投票していただきました。コンテストの結果は、敬老会でお披露目です。



みどりの郷では毎年、七夕飾りを各部署、各ユニットで作成してありますが、今年も七夕飾りを見ながらお客様にご飯を食べて頂きたいとの思いから開設して初めての試みとして、七夕レストランを栄養科とレク広報委員会の合同で開催しました。
七夕膳とデザートとの盛り合わせをお出しし、七夕飾りを見ながら食して頂きました。初めての事でお客様に喜んで頂けるのか不安でしたが、五日間を通してその日、その日でも普段は見られないお客様のお顔をみることが出来て、「素晴らしい」「幸せです」等の声も聞かれました。



提供して頂きました。法人の理念である「自らが受けたいと思う医療と福祉の創造」の基、入居者主体のケアは法人全体で推進することはもとより、同じ思いを広く社会に広げていきたいとユニットリーダーを育成する研修施設に手を上げました。昨年、全国から150名の研修生を受け入れ、たくさんのお仲間ができたことも職員も大きく成長できました。更新審査は、二年に一回行われますが、更に充実した研修施設になれるように努力していきたいと思っております。



先進施設見学の実施



今年度はケアの更なる向上を目指して、ユニットケアの先進施設見学を計画しました。まずは、ユニットリーダー実地研修施設に指定されている施設を見学し、交流を深めるとともに今後のネットワーク作りを生かしていきたいと思っております。

新人職員のご紹介!!

今年、新社会人になった職員です。3月から4月にかけて新人研修修了後、それぞれの事業所に配属され、半年が過ぎました。今の思いや抱負を語っていただきました。

みどりの郷 9名

栄養士として、お客様に安全でおいしいと言ってもらえるだけの料理を提供できるように頑張りたいです。

お客様に優しいと言っていただけのお食事が提供できるように頑張りたいです。

お客様の日々の生活や職員の方々の仕事を裏から支えていけるように頑張りたいです。

お客様の何気ない日常を+a(プラスアルファ)で彩れるような職員になりたい。

お客様とのコミュニケーションを大切に「出会えてよかった」と思えるような職員になりたいです。

お客様の生活が日々充実したものとなるよう、お一人おひとりに適した介助および声掛けを行っていきます。

お客様が我が家のように安心して生活できる環境づくりをしていきたいと思っております。

施設訪問

平成26年6月6日、施設長以下総勢7名にて、宮城県の景勝地松島に近い特養「十符風の音」様を訪問しました。
住宅地の中にあり、立派な瓦屋根の家が寄り添うように立ち、施設内は木材が多く使われ、とても暖かい雰囲気になっていました。ユニットの中は穏やかな時間が流れ、特に各ユニットの玄関の作りはそれぞれ工夫されており、学ぶことの多い訪問となりました。



コヤマカレッジ開校

6月20日、コヤマカレッジの開校式を行いました。コヤマカレッジは働く職員の資格取得・スキルアップを目的として開校し、今年で二年目を迎えます。昨年は18名が受講し多くの職員が介護福祉士の資格を取得しました。二期生となる今年には15名が受講し、資格取得に向け勉強に励んでいます。

新規事業報告

7月8日、計画が進められていた静岡県掛川市のラスール掛川の起工式が行われ、順調に工事が始まりました。また、8月9日には、札幌市に計画されていますラスール苗穂の起工式も行われ、工事が始まりました。



編集後記「つれづれに」

つれづれに今の思いを書き示すことは、心の整理にもなります。世界では、航空機事故や戦争などたくさんの尊い命が奪われていくニュースが流れていきます。中でも、エボラ出血熱のニュースに目を奪われました。医療の進歩はかなりのスピードで進んできたと感じていますが、また治療法が見つからない病気があったことに驚き、なすすべが無いまま、ただ、亡くなっていく現状に立ち尽くす姿に心が痛みました。助けられない命に涙する人、一方憎しみの心で銃口を向ける人、どちらも同じ人間。命ということを改めて考えさせられました。鎮魂。

平成26年度 秋号

湖星会すまいる会報

施設からのたより

「みどりの郷」「万葉の郷」「ラズール伊達」「オハナハウス」から「季節のお便り」お届けします!!



特別養護老人ホーム みどりの郷



67 上台折鶴会様によるボランティア

6月7日に二本松下川崎在住の「上台折鶴会」の皆様により舞踊の披露がありました。「矢切の渡し」「智恵子抄」など、お客様がご存じの曲を踊って下さり、「良かったよ」「ありがとうございました」と拍手と拍手が送られました。「ボランティアにまた来ます」と舞踊の方々も喜ばれていました。素晴らしい披露、ありがとうございました。



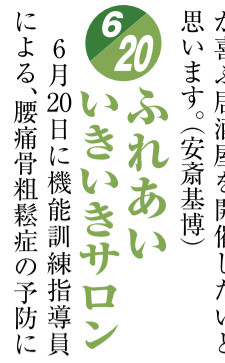
623 避難訓練

6月23日、施設長含め23名の職員参加による避難誘導訓練を行いました。まず始めに4種類の徒手搬送の仕方とコツを学び、お客様役の職員も含め、一階のお客様10名、二階のお客様19名と全入居者29名分の避難誘導を行いました。全ユニット避難完了に要した時間は12分。二階から一階へ徒手搬送を活用しながら実施しましたが、反省点も多く様々な課題も見えてきました。今後、より実践的な訓練を積み重ね、有事の際に冷静に行動できるようにしたいと思います。



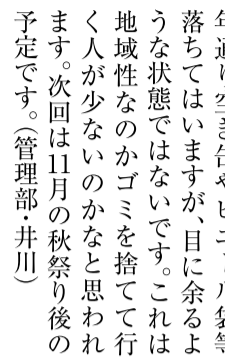
628 クリーンアップ作戦

みどりの郷では毎年春と秋にクリーンアップ作戦と称した施設周辺道路のごみ拾いを行っています。春は地域の方の草刈り時期前にゴミを拾い、作業が効率よくできるようなお手伝いといった趣旨で、普段お世話になってばかりいる地域の方へ少しでもお役にたてればとの思いです。今年6月28日土曜日に実施しました。今年職員有志30名以上の参加となったので、新舟橋方面と反対側の伸ノ内方面の二方面で実施しました。当日は天気にも恵まれ、朝7時という早い時間からですが職員の子供たちも参加してくれて一生懸命ゴミ拾いしてくれました。例年通り空き缶やビニール袋等落ちてはいますが、目に余るような状態ではないです。これは地域性なのかゴミを捨てて行く人が少ないのかなと思われ、次回は11月の秋祭り後の予定です。(管理部・井川)



615 父の日の居酒屋

今年の父の日は、地域交流スペースで居酒屋を開催し、男性のお客様が20名程参加されました。好きな物をメニューから選んで頂き、注文があつてから焼き鳥や牛串を炭火で職員が焼いて食べて頂きました。枝豆や冷奴、お漬物などのお酒のおつまみも多く用意し、食べて頂きました。普段あまりお会いしない他のユニットのお客様同士が同じテーブルでお話をしながら楽しまれる姿が見られていました。来年はもっとお客様が喜ぶ居酒屋を開催したいと思えます。(安斎基博)



620 いきいきサロン

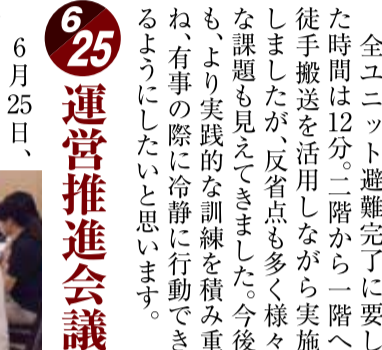
6月20日に機能訓練指導員による、腰痛骨粗鬆症の予防について、健康講座が開かれました。地域の方々14名が参加され、「われは海の子」を歌いながら、腰の痛みを感じ、真剣に取り組まれました。カルシウムの多い食事、太陽にあたる、無理のない運動を毎日行うようにと、話があり「とてもためになった」と感想が聞かれました。

特別養護老人ホーム 万葉の郷



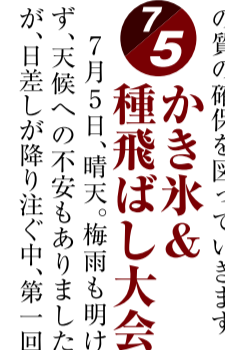
623 避難訓練

6月23日、施設長含め23名の職員参加による避難誘導訓練を行いました。まず始めに4種類の徒手搬送の仕方とコツを学び、お客様役の職員も含め、一階のお客様10名、二階のお客様19名と全入居者29名分の避難誘導を行いました。全ユニット避難完了に要した時間は12分。二階から一階へ徒手搬送を活用しながら実施しましたが、反省点も多く様々な課題も見えてきました。今後、より実践的な訓練を積み重ね、有事の際に冷静に行動できるようにしたいと思います。



625 運営推進会議

6月25日、今年度第二回目の運営推進会議が町内会長、民生委員、地域包括支援センター職員、入所ご家族様出席のもと行われました。行事報告では母の日、父の日のイベントの他、あじさい寺への外出の様子も写真で見せて頂きました。また、福祉避難所の役割を持つ当施設では、15名の受入を予定していますが、会議を通して改めて具体的な受入計画を策定する必要がある事を感じました。今後も施設運営について貴重なご意見を頂きサービスの質の確保を図っていきます。



75 かき氷&種飛ばし大会

7月5日、晴天。梅雨も明けず、天候への不安もありました。が、日差しが降り注ぐ中第一回「かき氷&種飛ばし大会」を開催しました。らんぼの種飛ばし大会が開催されました。「わたしイチゴ!」「あんこもちよつとちようだい」とお客様の声飛び交い、かき氷は大盛況!!「そんなに食べられないのでは?」と思いつつ、念のため三台準備したかき氷器でしたが、次々に「おかわり」の声があり水を削る音は止みませんでした。

特別養護老人ホームラズール伊達



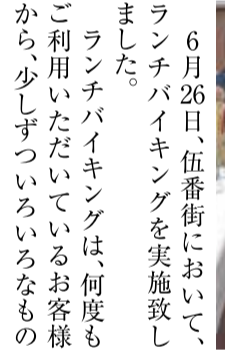
611 萌木の会様、歌・踊り披露

6月11日、萌木の会の皆さんが来場され、歌や踊り三味線などを披露してくださいました。萌木の会の皆さんは、当施設に何度かお出で頂いた、お客様には顔なじみの皆さんです。毎回、お客様が楽しめるよう工夫された演出をして下さる為、デイサービスでは利用日を追加してご覧になった方も多くおられ、当日は大盛況でした。



626 ランチバイキング

6月26日、伍番街において、ランチバイキングを実施致しました。ランチバイキングは、何度もご利用いただいているお客様から、少しづついろいろなものを



626 ランチバイキング

平成24年9月に開所したデイサービスセンター万葉も早三年。開所当時は数人だったお客様も今では毎日平均20名を超えております。これもひとえに地元の方々のご協力の賜物と感じております。今現在、月一回定期的に松川民話会のボランティアの方々にお越し頂いております。毎回、お客様も語り部のお話や昔懐かしいの唱歌など楽しみにしており、ボランティアの方々とも顔なじみになり笑顔で会話される様子が見られます。今後も地域とつながりをも

オハナハウス



411 お花見会

4月11日、デイサービス・小規模合同でお花見会を行いました。春をイメージした手作り「お花見御膳」が昼食に振舞われました。桜をイメージした桜ご飯がとても綺麗とお客様に好評でした。食事のあとはカラオケ大会が開催され皆様自慢の歌声を披露されました。



511 母の日

母の日は、当日ご利用だった女性のお客様にカーネーションとメッセージカードをお渡しして日頃の感謝をお伝えしました。これからも素敵な私達のお母さんでいてください。



521 Hula Honike Aloha!

母の日は、当日ご利用だった女性のお客様にカーネーションとメッセージカードをお渡しして日頃の感謝をお伝えしました。これからも素敵な私達のお母さんでいてください。

介護教室



524 介護教室

オハナハウスでは、二ヶ月に一回ご利用されているご家族様や地域の方を対象とした介護教室を開催しています。5月24日、今年度初めての介護教室が開催されました。今回のテーマは「認知症」について行ないますが、「認知症」とよく耳にしますが、なかなか理解が難しい物。そんな認知症の基本的な知識についてや家族の介護状況、認知症の方とのコミュニケーション方法について学びました。講義の後には、認知症予防体操を実施しました。これからも、皆様興味を持って介護教室を開催していきたいと思えます。



524 介護教室

オハナハウスでは、二ヶ月に一回ご利用されているご家族様や地域の方を対象とした介護教室を開催しています。5月24日、今年度初めての介護教室が開催されました。今回のテーマは「認知症」について行ないますが、「認知症」とよく耳にしますが、なかなか理解が難しい物。そんな認知症の基本的な知識についてや家族の介護状況、認知症の方とのコミュニケーション方法について学びました。講義の後には、認知症予防体操を実施しました。これからも、皆様興味を持って介護教室を開催していきたいと思えます。